

研究業績 (2022～2025)

氏名 塚越 亜希子

【執筆】

<著書>

- 2024年4月「基礎からまなべる保育内容（言葉）ワークブック」共著 あいり出版
分担執筆：第5章『言葉の育ちと保育者の関わり（1歳児）』（pp.30-pp.35）
- 2023年3月「探求心を育む 保育内容「環境」」 大学図書出版
分担執筆：第8章『数量や図形、標識や文字に触れる』（pp98-pp108）
第10章『保幼小の連携とアプローチカリキュラム』（pp122-pp131）
- 2021年10月「基礎からまなべる保育内容（環境）ワークブック」共著 あいり出版
分担執筆：第12章『保育環境の中における標識・文字とは』（pp.101-pp.108）
- 2021年6月「保育・幼児教育・子ども家庭福祉辞典」 ミネルヴァ書房
分担執筆：『発達過程』（p.280）『異年齢保育』『生活の連続性』
『地域の実情』（p.287）『活動の展開』（p.288）

<論文>

- 2025年3月幼保小連携について保育園の園長が感じるメリットとデメリット－PAC分析による幼保小連携に関する園長の認識の構造と園長の専門的資質－宮城教育大学家庭科研究 第21巻
- 2024年4月「幼保小連携に関する研究はどのような文脈で進められてきたか－研究テーマのテキストマイニングによる分析より－」共著
宮城教育大学家庭科研究 20巻
- 2024年3月「多文化共生保育における乳幼児期の言葉の習得と子育て支援の取り組みに関する研究」共著
足利短期大学紀要 44巻
- 2022年4月「領域「環境」の指導法に関する一考察－直接かかわる経験とICTの活用を取り入れた授業実践－」単著
群馬医療福祉大学教育実践学報(保育・初等教育編) 第1号
- 2022年3月「子どもの情緒をはぐくむ児童文化財－乳児と大人との関わりを中心に－」共著
秋草学園短期大学紀要 38巻

【研究発表】

- 2024年10月「教員養成と子ども文化⑧ そして遊べる教師はいなくなった。遊べない教師たち⑨保幼小中連携における子どもの遊びを考える『乳幼児期に育まれる学びに向かう力と幼保小連携』
日本教師教育学会第34回研究大会 ラウンドテーブルにて話題提供
- 2023年10月「教員養成と子ども文化⑦ そして遊べる教師はいなくなった。遊べない教師たち⑧教員や保育士の多忙化による子どもの遊び『子育て環境の変化と保育者に求められる役割』
日本教師教育学会第33回研究大会 ラウンドテーブルにて話題提供
- 2023年5月 「多文化共生保育における乳幼児期の言葉の習得と子育て支援の取り組みに関する研究－アンケート調査から－」
日本保育学会第76回大会にてポスター発表
- 2023年5月 「地域子育て支援拠点事業としての外国籍幼児・児童への絵本の読み聞かせの取り組みと課題に関する研究」
日本保育学会第76回大会自主シンポジウム
- 2023年9月 「多文化共生保育における乳幼児期の言葉の習得と子育て支援の取り組みに関する研究」
全国保育士養成協議会 令和5年度ブロック研究助成報告
- 2022年9月「教員養成と子ども文化⑦ そして遊べる教師はいなくなった。遊べない教師たち－言葉遊びと運動遊び－『わらべうた遊びがもたらす乳幼児期の育ち』
日本教師教育学会第32回研究大会 ラウンドテーブルにて話題提供
- 2022年9月「プレイパークの活用と子どもの遊びの保障－地域の子どもの遊びを通して－」
日本教師教育学会第32回研究大会にてポスター発表（共同研究）
- 2022年5月「保育者養成における植物栽培活動の教育的意義とその効果についてIII－コロナ禍におけるオンライン授業での取り組み－」
日本保育学会第75回大会にてポスター発表
- 2021年10月「関東地方における短期大学のシラバス分析と考察－教育課程論を中心に－」
日本教師教育学会第31回研究大会にて口頭発表（共同研究）
- 2021年10月「教員養成と子ども文化⑥ そして遊べる教師はいなくなった。遊べない教師たち－遊びと学びの境界線について考える－『幼児教育の視点で考える「遊び」の魅力と「学び」への繋がり』
日本教師教育学会第31回研究大会 ラウンドテーブルにて話題提供

【その他】

<社会貢献等>

- ・群馬県教育・保育キャリアアップ研修（eラーニング型）講師（2022年）
- ・第49回群馬県保育研究大会分科会助言者（2022年）
- ・玉村町ファミリーサポートセンター研修会講師（2022年）
- ・日本保育学会第75回研究大会ポスター発表 副座長（2022年）
- ・保育士国家試験実技試験（埼玉県）採点委員（2014年～2024年）
- ・群馬県教育委員会高等専門教育研修講座講師（2020～2022年）
- ・教員免許状更新講習講師（2021年）
- ・行田市保育協議会保育士部会研修講師（2024年）

<競争的資金獲得>

2023年～2025年 日本学術振興会 科学研究費助成事業基盤研究(C)（共同研究者）

研究テーマ「幼保小大連携プログラムの策定と評価－架け橋期のカリキュラム開発に向けて－」

2022年 全国保育士養成協議会 令和4年度ブロック研究助成（研究代表者）

研究テーマ「多文化共生保育における乳幼児期の言葉の習得と子育て支援の取り組みに関する研究」